

日本常民文化研究所所蔵 大西伍一旧蔵写真資料

小林 光一郎

解説

当資料は大西伍一氏の御親族より神奈川大学日本常民文化研究所（以下、常民研）へと寄贈された大西伍一所蔵写真資料全 94 点（紙焼き写真 59 点、ガラス乾板 20 点、写真袋 15 点）である。大西伍一は常民研の前身であるアチック・ミュージアム（以下、アチック）にも関係し、大日本聯合青年団郷土資料陳列所に所属した人物である。

資料の年代としては、被写体として写る内容やガラス乾板の資料があること、また、写真袋の数点に「大日本聯合青年団郷土資料陳列所」と印刷の入った袋が散見されるところなどから大西が所属していた大日本聯合青年団郷土資料陳列所時代の写真資料と考えられ、少なくとも昭和初期の資料と考えられる。当該資料はその多くが記録用に撮影された写真と考えられ、家族写真やスナップといったものが少ないのが特徴である。これら写真資料のうち、新しく印画紙に焼かれた写真資料裏面には手書きのメモが記載されているが、後年に記載されたものか記憶違いであろう記載も見受けられる。たとえば、OG12 の写真裏面情報には「チャグチャグ馬 岩手県遠野村？ 昭和八年秋」とあるが、これは昭和 9 年 9 月の「男鹿、石神、八戸」調査における秋田県藤琴の祭礼の様子（アチックフィルム「男鹿、石神、八戸」にあり）であり、この裏面情報が本人の手によるものとする、撮影からある程度時間が経ったのちに書かれ、被写体情報を失念してしまったと考えられる。その他、写真が封入されていた写真袋に記載されている情報は当時のままであると考えられ題名としてこれを尊重し目録としてまとめた。

アチックと同時代の大日本聯合青年団郷土資料陳列所の動きの一端が分かる資料としてその資料的価値が高いのは勿論、研究者大西伍一の視点や当時の写真を使った調査の一端が分かる資料であり、日本民俗学黎明期における研究誌資料としても価値の高い資料である。今後、資料の利用履歴や掲載誌等の当資料写真における使用履歴など調査が進めばさらに資料性を高めていく資料となるであろう。

凡例

- 目録番号 : 資料の取り出し順を基礎にひとまとまりの資料に対して番号を付与（OG を冠し以下 1 層目）、また複数に亘る資料には枝番号（2 層目）を付した。
- 題名 : 出典や写真裏面記載、写真袋記載等を基に適宜題名を付けたが、推定の場合は丸括弧「()」を付した。情報のないものについては写真に写った情報を基に題名を付した。
- 写真資料記載 : 紙焼き写真資料裏面に記載されている情報をまとめた（鉛筆、ペン書き等情報も付している）。
- 備考 : 関連する写真資料番号や説明など備考情報をまとめた。
- 都道府県 : 判明する限りの撮影地情報としてまとめた。
- 撮影年月日 : 判明する限りの撮影年月日をまとめた。

【日本常民文化研究所所蔵 大西伍一旧蔵写真資料目録】

目録番号			題名	写真資料記載	備考	都道府県	撮影年月日		
1層目	2層目	3層目					年	月	日
OG	1		奄美大島大和村の青年集会所		OG57-3 とは画像が表裏逆になっている。昭和9年十島調査における写真。アチック写真ア-13-11 と同一の写真（但し、アチック写真より画角が狭く鮮明であることから、ネガから焼き直したと考えられる）。アチック写真の台紙記載には「384（ナンバリング、青インク、右上）51.1（鉛筆、右上）奄美大島大和村 青年集会所、民家と同じ型式である。屋内に転っているのは同島特産の黒砂糖の樽である。（大西伍一作）」とある。	鹿児島県	昭和9年（1934年）	5月	18日
OG	2		硫黄島の女性による笠踊り		・昭和9年十島調査における写真。アチック写真ア-9-79 と同一の写真（但し、アチック写真より画角が狭く鮮明であることから、ネガから焼き直したと考えられる）。アチック写真の台紙記載には「78（ナンバリング、青インク、右上）硫黄島 島の踊り（大西伍一作）」とある。 ・硫黄島の女性による笠踊りについては『早川孝太郎全集Ⅻ』p.392「硫黄島の娘たちの踊り」の写真、同全集Ⅸ p.218に関連の記述がある。 ・硫黄島の笠踊りは九月踊りともいい、関連の解説が「昭和回顧録『薩南諸島民俗の旅』」にて下野敏見氏によって解説されている。	鹿児島県	昭和9年（1934年）	5月	14日
OG	3		硫黄島の太鼓踊り		昭和9年十島調査における写真。アチック写真ア-9-78 と同一の写真（但し、アチック写真より画角が狭く鮮明であることから、ネガから焼き直したと考えられる）。アチック写真の台紙記載には「77（ナンバリング、青インク、右上）硫黄島 踊り（大西伍一作）」とある。 ・硫黄島の太鼓踊りについては『早川孝太郎全集Ⅻ』p.390「硫黄島の太鼓踊り」の写真、同全集Ⅸ p.218に関連の記述がある。 ・硫黄島の太鼓踊りは八朔踊りともいい、関連の解説が「昭和回顧録『薩南諸島民俗の旅』」にて下野敏見氏によって解説されている。	鹿児島県	昭和9年（1934年）	5月	14日
OG	4		（屋根の葺き替え作業をする男性たち）		OG57-4 と同一の写真。				
OG	5		（澱粉を干しているところ）		OG63-1 と同一の場所と考えられる。OG63-2 に「澱粉製造 千葉県船橋」とペン書きあり。	千葉県			
OG	6		（澱粉を広げ干す作業をする男性たち）		OG63-1 と同一の場所と考えられる。OG63-2 に「澱粉製造 千葉県船橋」とペン書きあり。	千葉県			

目録番号			題名	写真資料記載	備考	都道府県	撮影年月日		
1層目	2層目	3層目					年	月	日
OG	7		囲炉裏端で芋から糸を紡ぐ女性 二人と囲炉裏の火にあたる男性	裏面「麻糸とり 昭和八年秋 岩手県 雫石村」(ペン書き)	OG55-1、OG60-1に同一写真、OG60-2に写真袋あり。OG60-2に「爐辺 岩手県岩手郡雫石村田中喜多美氏宅 麻糸をうむ老婆」と書き込みあり。	岩手県			
OG	8		(屋内で地機を使う女性)		OG9と同一の写真、露出を変えて焼いたもの。				
OG	9		(屋内で地機を使う女性)		OG8と同一の写真、露出を変えて焼いたもの。				
OG	10		綿から糸を錘へと紡ぐ女性	裏面「糸を紡ぐ 愛知県西尾 昭和初年 藤井達吉先生の郷里で」(ペン書き)	・渋沢史料館所蔵フィルム「NO.53 綿1」に同状況の同一人物が映っている。 ・題名はOG010写真裏面情報と渋沢史料館フィルム NO. 53 の名前から付けた ・藤井達吉は大日本聯合青年団の工芸部門に携わった人物。	愛知県	昭和初年		
OG	11		真綿とり	裏面「真綿とり 埼玉県熊谷在昭和初年」(ペン書き)	同一の写真である OG66-1 を入っていた OG66-2 には「愛知県 真綿とり」と鉛筆書きありここでは推定とする。	(埼玉県)			
OG	12		藤琴の駒踊り	裏面「チャグチャグ馬 岩手県 遠野村? 昭和八年秋」(ペン書き)	写真裏面情報には「チャグチャグ馬 岩手県遠野村? 昭和八年秋」とあるが、これは昭和9年9月の「男鹿、石神、八戸」調査における秋田県藤琴の祭礼の様子(アチックフィルム「男鹿、石神、八戸」にあり)。OG55-2をトリミングしたものカ。	秋田県	昭和9年	9月	
OG	13		徳富蘆花邸宅	裏面「芦花公園」(鉛筆書き) 「芦花公園」(ペン書き)	世田谷にある蘆花公園内の徳富蘆花宅カ。OG55-5と同一の写真。	東京都			
OG	14		(八王子ささら獅子舞の様子)		写真に「八王子警察 []」と書かれた紙が貼られた社殿とその前の人だかりの中に獅子頭を被ったような人が二人見えることから八王子ささら獅子舞カ。	東京都			
OG	15		(畳敷きの集会場にあつまった女性たち)		女性たちは和装で畳敷きの会場に机を置き何かの講習をうけていた、あるいは茶話会のようなものをしていたのカ。OG15~17は同じ場所と考えられる。				
OG	16		(畳敷きの集会場にあつまった女性たち)		OG57-2と同一の写真。女性たちは和装で畳敷きの会場に机を置き何かの講習をうけていた、あるいは茶話会のようなものをしていたのカ。OG15~17は同じ場所と考えられる。				
OG	17		(畳敷きの集会場にあつまった女性たち〈背中を向けて座った男性を囲む〉)		女性たちは和装で畳敷きの会場に机を置き何かの講習をうけていた、あるいは茶話会のようなものをしていたのカ。OG15~17は同じ場所と考えられる。				
OG	18		(七夕の笹を店前に飾る商店街)		OG18、19は露出が違っただけで同一の写真。				
OG	19		(七夕の笹を店前に飾る商店街)		OG18、19は露出が違っただけで同一の写真。				

目録番号			題名	写真資料記載	備考	都道府県	撮影年月日		
1層目	2層目	3層目					年	月	日
OG	20		(蘇鉄のある庭先の縁側にて写真撮影の為に集まった四人の男性)						
OG	21		(竹で囲った柵の中で飼われる子豚とその後ろに写る背広姿の男性)						
OG	22		草葺きの小屋(穴蔵)とその前にある竹製の背負い籠		OG62-1と同一写真、OG62-2に写真袋あり。OG62-2に「穴蔵 宮崎県高千穂町」と鉛筆書きあり。	宮崎県			
OG	23		共同浴場		OG24と同一の写真、OG56-1とは画像が表裏逆になっている。OG56-2に「福岡県 共同浴場」とペン書きあり。	福岡県			
OG	24		共同浴場		OG23と同一の写真、OG56-1とは画像が表裏逆になっている。OG56-2に「福岡県 共同浴場」とペン書きあり。	福岡県			
OG	25		(軒下に俵状のわら製品や竹製の背負い籠を並べた小屋と畑)		OG26と同一の写真。				
OG	26		(軒下に俵状のわら製品や竹製の背負い籠を並べた小屋と畑)		OG25と同一の写真。				
OG	27		機械式の澱粉製造施設のある小屋		OG63-2に「澱粉製造 千葉県船橋」とペン書きあり。	千葉県			
OG	28		(草を取り払い屋根のない土壁作りの家屋とその周りで作業をする三人の男性)		家屋の周りには雪が残っている。OG54-1をトリミングして焼いたモノカ。	秋田県			
OG	29		日笠(麦わら製)	「日笠 麦わら製」(ペン書き)	日笠が2点、背景布の前で撮影されている。				
OG	30		鉦鞘	「鉦鞘 東北地方 ぶどう蔓いたや」(ペン書き)	鉦鞘が5点、背景布の前で撮影されている。				
OG	31		はばき	「はばき(上) ガマ(下) ワラみご 山形県 昭和十年頃」(ペン書き)	はばきが2点、背景布の前で撮影されている。	(山形県)			
OG	32		背負袋	「背負袋 東北地方 昭和十年頃」(ペン書き)	背負袋が背景布の前で撮影されている。				
OG	33		背負袋	「背負袋 東北地方 昭和十年頃」(ペン書き)	背負袋が背景布の前で撮影されている。				
OG	34		(掘っ立て小屋)						
OG	35		(稲荷社)						

目録番号			題名	写真資料記載	備考	都道府県	撮影年月日		
1層目	2層目	3層目					年	月	日
OG	36		(井桁に組まれたしめじの榎木と立てかけたしめじの榎木)						
OG	37		馬面をかぶり蓑、はばき、かんじきを身につけ雪べらを持つ男性		雪上にての写真。OG37、38、39は同一の場所。	山形県			
OG	38		馬面をかぶり蓑、はばき、かんじきを身につけ雪べらを持つ男性	「雪国の風俗冠物(馬面) 蓑 はばき かんじき 雪かき(雪べら) 山形県新庄 昭和九年」(ペン書き)	雪上にての写真。OG37、38、39は同一の場所。後ろ姿。	山形県			
OG	39		菅笠をかぶり蓑、はばき、わらしを身につけ背負袋を背負う男性	「雪国の風俗(山形県新庄) 昭和九年 菅笠 蓑 背負袋(わら) はばき(がま) わらじ(わら)」(ペン書き)	雪上にての写真。OG37、38、39は同一の場所。巾木などが同じため同一の人物カ。後ろ姿。	山形県			
OG	40		水力式の唐臼(米搗臼)		OG59-1に同一場所の別カット、OG59-2に写真袋あり。OG59-2に「米搗臼 群馬県吾妻郡岩島村」と鉛筆書きあり。	群馬県			
OG	41		(楼門と本堂)		OG57-1とは画像が表裏逆になっている。				
OG	42		(畑と釣瓶式井戸のある家屋)		作物はたばこカ詳細不明。				
OG	43		史蹟 江戸 高札場		写真内に「史蹟 江戸 []」と印刻された碑が写しこまれている。				
OG	44		(鰐口のかかる入り口を持つ集会所のような家屋と縁側に座る男女)		写真内に「[] 幕一□ 高和一区」と書かれた看板あり。				
OG	45		(藤棚と鐘のある建物)		寺院の本堂カ。OG45、46は同一の写真。				
OG	46		(藤棚と鐘のある建物)		寺院の本堂カ。OG45、46は同一の写真。				
OG	47		岡登是能誕生地遺跡の碑						
OG	48		(風車式の井戸)						
OG	49		(煙突を二つ持つ土壁作りの建物)						
OG	50		(集落風景図)		「松方大蔵大臣 樺山文部大臣 前田□ 大會監督供高覧 明治三十二年十一月七日 於東京大會」と印文あり。				
OG	51		南秋田郡上井川村保野子適産調繪圖		「松方大蔵大臣 樺山文部大臣 前田□ 大會監督供高覧 明治三十二年十一月七日 於東京大會」と印文あり。OG51、52は同一の写真。				

目録番号			題名	写真資料記載	備考	都道府県	撮影年月日		
1層目	2層目	3層目					年	月	日
OG	52		南秋田郡上井川村保野子適産調繪圖		「松方大蔵大臣 樺山文部大臣 前田□ 大會監督供高覧 明治三十二年十一月七日 於東京大會」と印文あり。OG51、52は同一の写真。				
OG	53		(刈り取り中の田でイナゴ取りをする女の子たち)		OG61とは画像が表裏逆になっている。				
OG	54	1	(草を取り払い屋根のない土壁作りの家屋とその周りで作業をする三人の男性)	「⑥」(鉛筆書き) トリミング線(鉛筆書き)	OG28の元写真カ。	秋田県			
OG	54	2	(草を取り払い屋根のない土壁作りの家屋とその周りで作業をする三人の男性)		ガラス乾板。OG54-1とは画像が表裏逆になっている。	秋田県			
OG	54	3	写真袋(「屋根葺 秋田県鹿角市」)		写真袋表面に「屋根葺 秋田県鹿角市」と鉛筆書きあり。この袋は「大日本聯合青年団郷土資料陳列所」のもの。	秋田県			
OG	55	1	囲炉裏端で芋から糸を紡ぐ女性二人と囲炉裏の火にあたる男性		OG60-1の元写真カ。OG7、OG60-1に同一写真、OG60-2に写真袋あり。OG60-2に「爐辺 岩手縣岩手郡雫石村田中喜多美氏宅 麻糸をうむ老婆」と書き込みあり。	岩手県			
OG	55	2	藤琴の駒踊り		OG12の元写真カ	秋田県			
OG	55	3	手袋		背景を白抜きされた写真(一対)。				
OG	55	4	澱粉を干しているところ		ガラス乾板。OG5とは画像が表裏逆になっている。OG63-2に「澱粉製造 千葉県船橋」とペン書きあり。	千葉県			
OG	55	5	徳富蘆花邸宅		ガラス乾板。OG13とは画像が表裏逆になっている。	東京都			
OG	55	6	機械式の澱粉製造施設のある小屋		ガラス乾板。OG27とは画像が表裏逆になっている。OG63-2に「澱粉製造 千葉県船橋」とペン書きあり。	千葉県			
OG	55	7	写真袋		表面に「CAMERASKATO 1-CHOME, KAYABA-CHO, NIHONBASHI-KU TOKYO. TEL. KAYABACHO (66) 3318 カトウ写真機店 東京市日本橋区茅場町一丁目 電話茅場町三三一八番」と印刷、裏面に「肖像」と鉛筆書きあり。				
OG	56	1	共同浴場		ガラス乾板。OG23、OG24と同一の写真。OG56-2に「福岡県 共同浴場」とペン書きあり。	福岡県			
OG	56	2	写真袋(「福岡県 共同浴場」)		表面に「福岡県 共同浴場」とペン書きあり。				
OG	57	1	(楼門と本堂)		ガラス乾板。OG41とは画像が表裏逆になっている。				
OG	57	2	(畳敷きの集会場にあつまった女性たち)		ガラス乾板。OG16とは画像が表裏逆になっている。				

目録番号			題名	写真資料記載	備考	都道府県	撮影年月日		
1層目	2層目	3層目					年	月	日
OG	57	3	奄美大島大和村の青年集会所		・ガラス乾板。OG1とは画像が表裏逆になっている。昭和9年十島調査における写真。アチック写真ア-13-11と同一の写真（但し、アチック写真より画角が狭く鮮明であることから、ネガから焼き直したと考えられる）。アチック写真の台紙記載には「384（ナンバリング、青インク、右上）51.1（鉛筆、右上）若者組（鉛筆、右上）奄美大島大和村 青年集会所、民家と同じ型式である。屋内に転っているのは同島特産の黒砂糖の樽である。（大西伍一作）」とある。 ・【現地での聞き書き】資料に写る建物は昔の公民館の場所にあったもので、左側に写るのは現在の村長宅である。家屋内に見えるのはサタグル（砂糖樽）。	鹿児島県			
OG	57	4	（屋根の葺き替え作業をする男性たち）		ガラス乾板。OG4とは画像が表裏逆になっている。				
OG	57	5	写真袋						
OG	58	1	綿から糸を捶へと紡ぐ女性		・OG10、OG58-2と同一写真。当該資料の方が写りの状態が悪くこちらの方が古くに紙焼きされたものカ。 ・題名はOG10備考参照。	愛知県	昭和初年		
OG	58	2	綿から糸を捶へと紡ぐ女性		・ガラス乾板。OG10、OG58-1と同一写真。画像が表裏逆になっている。 ・題名はOG10備考参照。	愛知県	昭和初年		
OG	58	3	写真袋（「9年10月 愛知県 棚尾町 紡車」）		表面に「9年10月 愛知県 棚尾町 紡車」とペン書きあり。				
OG	59	1	水力式の唐臼（米搗臼）の水を受ける部分		OG40に同一場所の別カット、OG59-2に写真袋あり。OG59-2に「米搗臼 群馬県吾妻郡岩島村」と鉛筆書きあり。	群馬県			
OG	59	2	写真袋（「米搗臼 群馬県吾妻郡岩島村」）		ガラス乾板。「米搗臼 群馬県吾妻郡岩島村」と鉛筆書きあり。				
OG	60	1	囲炉裏端で芋から糸を紡ぐ女性二人と囲炉裏の火にあたる男性		ガラス乾板。OG7、OG55-1に同一写真、OG60-2に写真袋あり。OG60-2に「爐辺 岩手縣岩手郡雫石村田中喜多美氏宅 麻糸をうむ老婆」と書き込みあり。OG7、OG55-1の元の写真カ。	岩手県			
OG	60	2	写真袋（「爐辺 岩手縣岩手郡雫石村田中喜多美氏宅 麻糸をうむ老婆」）		「爐辺 岩手縣岩手郡雫石村田中喜多美氏宅 麻糸をうむ老婆」と書き込みあり。この袋は「大日本聯合青年団郷土資料陳列所」のもの。				
OG	61	1	（刈り取り中の田でイナゴ取りをする女の子たち）		ガラス乾板。OG53とは画像が表裏逆になっている。OG53の元の写真カ。				
OG	61	2	写真袋（「イナゴとり」）		表面に「イナゴとり」と赤鉛筆書きあり。				
OG	62	1	草葺きの小屋（穴蔵）とその前にある竹製の背負い籠		ガラス乾板。OG22とは画像が表裏逆になっている。OG22の元の写真カ。				

目録番号			題名	写真資料記載	備考	都道府県	撮影年月日		
1層目	2層目	3層目					年	月	日
OG	62	2	写真袋（「穴蔵 宮崎県高千穂町」）		表面に「CAMERASKATO 1-CHOME, KAYABA-CHO, NIHONBASHI-KU TOKYO. TEL. KAYABACHO (66) 3318 カトウ写真機店 東京市日本橋区茅場町一丁目 電話茅場町三三一八番」と印刷、裏面に「穴蔵 宮崎県高千穂町」と鉛筆書きあり。				
OG	63	1	（澱粉を広げ干す作業をする男性たち）		ガラス乾板。OG6とは画像が表裏逆になっている。	千葉県			
OG	63	2	写真袋（「澱粉製造 千葉県船橋」）		表面に「澱粉製造 千葉県船橋」とペン書きあり。				
OG	64	1	藤琴の駒踊り		ガラス乾板。OG55-2とは画像が表裏逆になっている。	秋田県			
OG	64	2	写真袋（「祭礼 秋田」）		表面に「祭礼 秋田」とペン書きあり。この袋は「大日本聯合青年団郷土資料陳列所」のもの。				
OG	65	1	縁側に置かれたちまきを持つ男性		ガラス乾板。	大阪府		6月	
OG	65	2	写真袋（「ちまき 9年6月 大阪府」）		表面に「ちまき 9年6月 大阪府」と鉛筆書きあり。				
OG	66	1	真綿取り		ガラス乾板。OG11とは画像が表裏逆になっている。OG11裏面には「真綿とり 埼玉県熊谷在 昭和初年」（ペン書き）とあるが、ここではOG66-2の表記を表題に生かした。	愛知県			
OG	66	2	写真袋（「愛知県 真綿とり」）		表面に「愛知県 真綿とり」とペン書きあり。				
OG	67	1	南秋田郡上井川村保野子適産調繪圖		ガラス乾板。OG51、OG52と同一の写真、OG51と52はこれをトリミングしたもの。				
OG	67	2	写真袋（「適産調口繪 秋田 石川翁関係」）		表面に「適産調口繪 秋田縣 石川翁関係」とペン書き、「書物の絵だけをキャビネに」と赤鉛筆書きあり。この袋は「大日本聯合青年団郷土資料陳列所」のもの。				
OG	68	1	（深靴）		ガラス乾板。OG68-2と同一の写真。				
OG	68	2	（深靴）		OG68-1と同一の写真。				
OG	68	3	写真袋		この袋は「大日本聯合青年団郷土資料陳列所」のもの。				

【日本常民文化研究所蔵 大西伍一旧蔵写真】



OG1 奄美大島大和村の青年集会所



OG2 硫黄島の女性による笠踊り



OG3 硫黄島の太鼓踊り



OG4 (屋根の葺き替え作業をする男性たち)



OG5 (澱粉を干しているところ)



OG6 (澱粉を広げ干す作業をする男性たち)



OG7 囲炉裏端で芋から糸を紡ぐ女性二人と囲炉裏の火にあたる男性



OG8 (屋内で地機を使う女性)



OG9 (屋内で地機を使う女性)



OG10 綿から糸を錘へと紡ぐ女性



OG11 真綿とり



OG12 藤琴の駒踊り



OG13 徳富蘆花邸宅



OG14 (八王子ささら獅子舞の様子)



OG15 (畳敷きの集会場にあつまった女性たち)



OG16 (畳敷きの集会場にあつまった女性たち)



OG17 〈畳敷きの集会場にあつまった女性たち〈背中を向けて座った男性を囲む〉〉



OG18 〈七夕の笹を店前に飾る商店街〉



OG19 (七夕の笹を店前に飾る商店街)



OG20 (蘇鉄のある庭先の縁側にて写真撮影の為に集まった四人の男性)



OG21 (竹で囲った柵の中で飼われる子豚とその後ろに写る背広姿の男性)



OG22 草葺きの小屋(穴蔵)とその前にある竹製の背負い籠



OG23 共同浴場



OG24 共同浴場



OG25 (軒下に俵状のわら製品や竹製の背負い籠を並べた小屋と畑)



OG26 (軒下に俵状のわら製品や竹製の背負い籠を並べた小屋と畑)



OG27 機械式の澱粉製造施設のある小屋



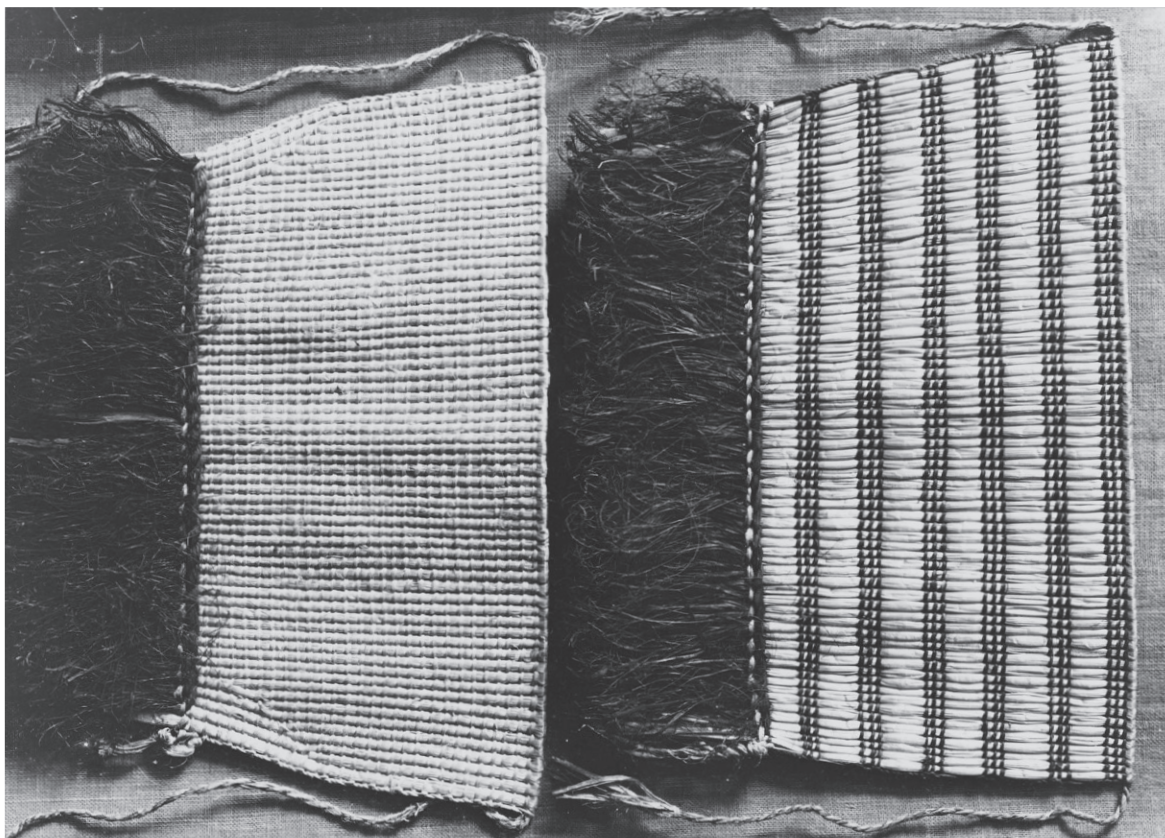
OG28 (草を取り払い屋根のない土壁作りの家屋とその周りで作業をする三人の男性)



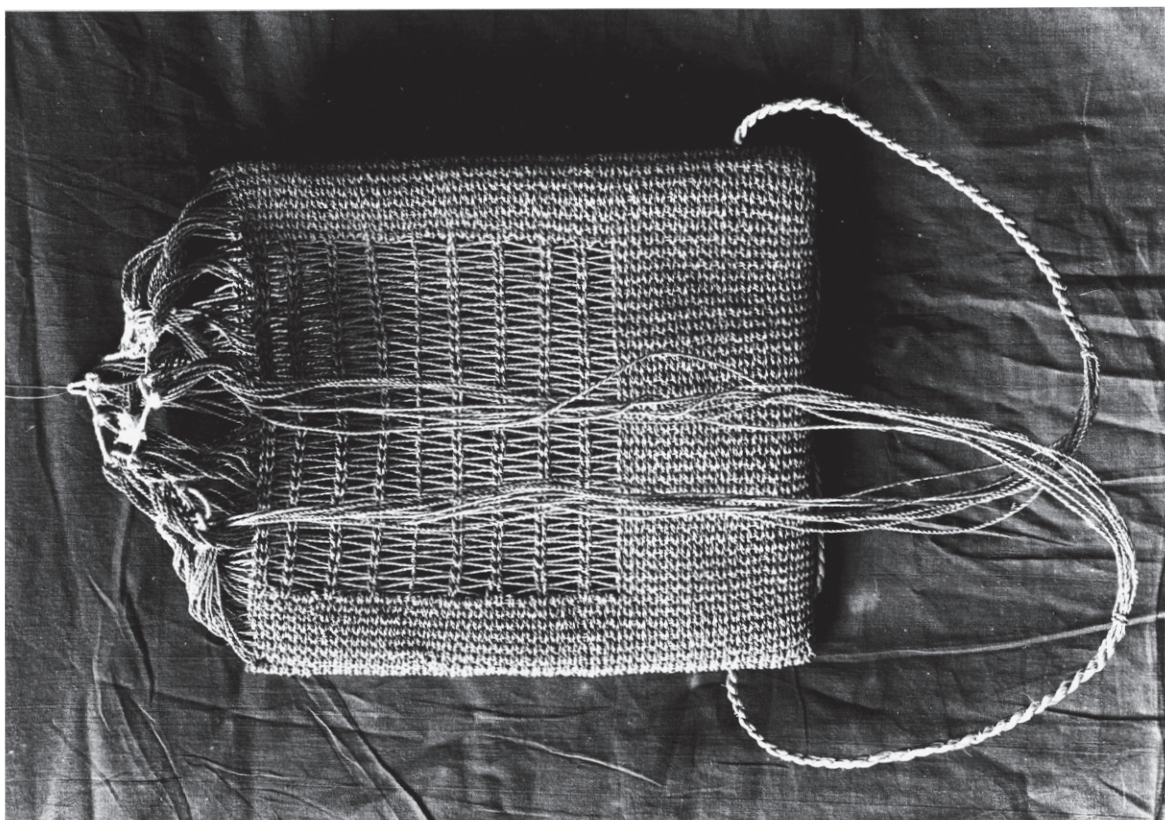
OG29 日笠 (麦わら製)



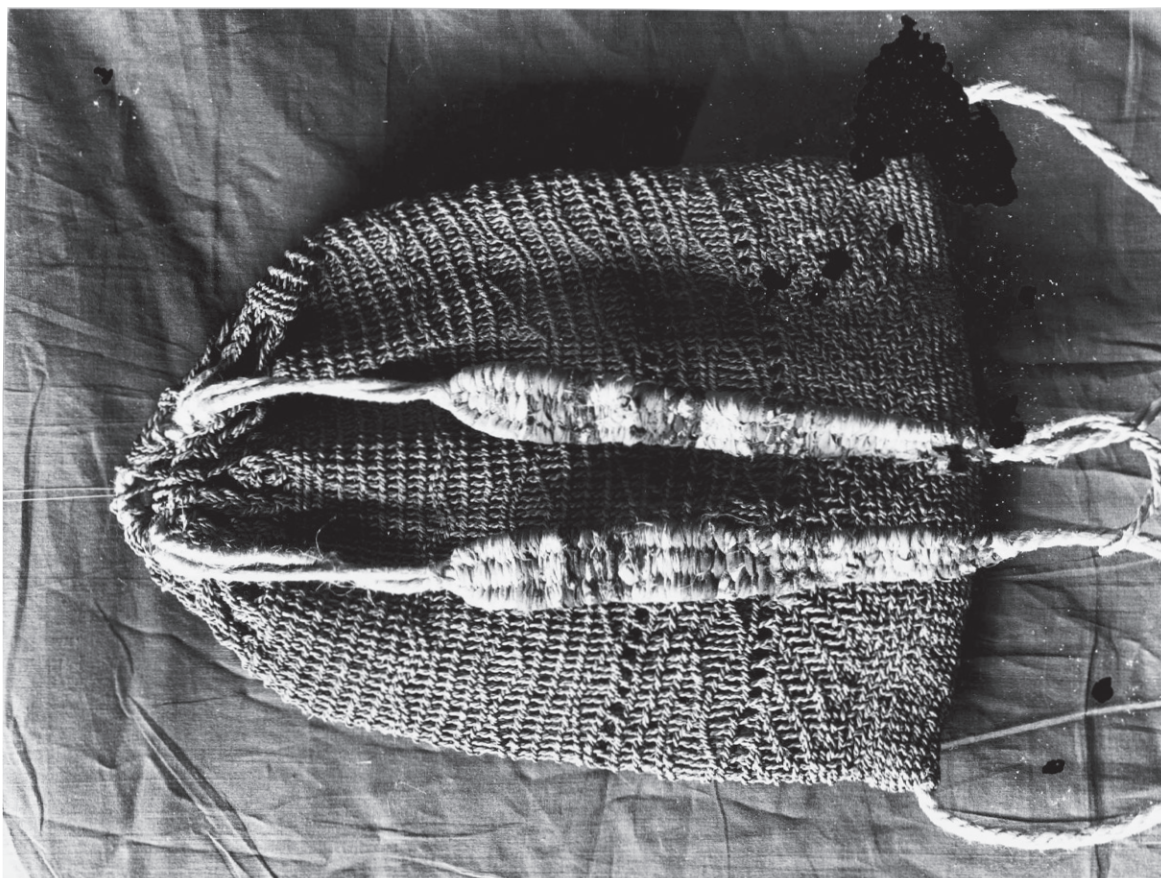
OG30 鉈鞆



OG31 はばき



OG32 背負袋



OG33 背負袋



OG34 (掘っ立て小屋)



OG35 (稲荷社)



OG36 (井桁に組まれたしめじの櫓木と立てかけたしめじの櫓木)



OG37 馬面をかぶり蓑、はばぎ、かんじきをみにつけ雪べらを持つ男性



OG38 馬面をかぶり蓑、はばぎ、かんじきをみにつけ雪べらを持つ男性



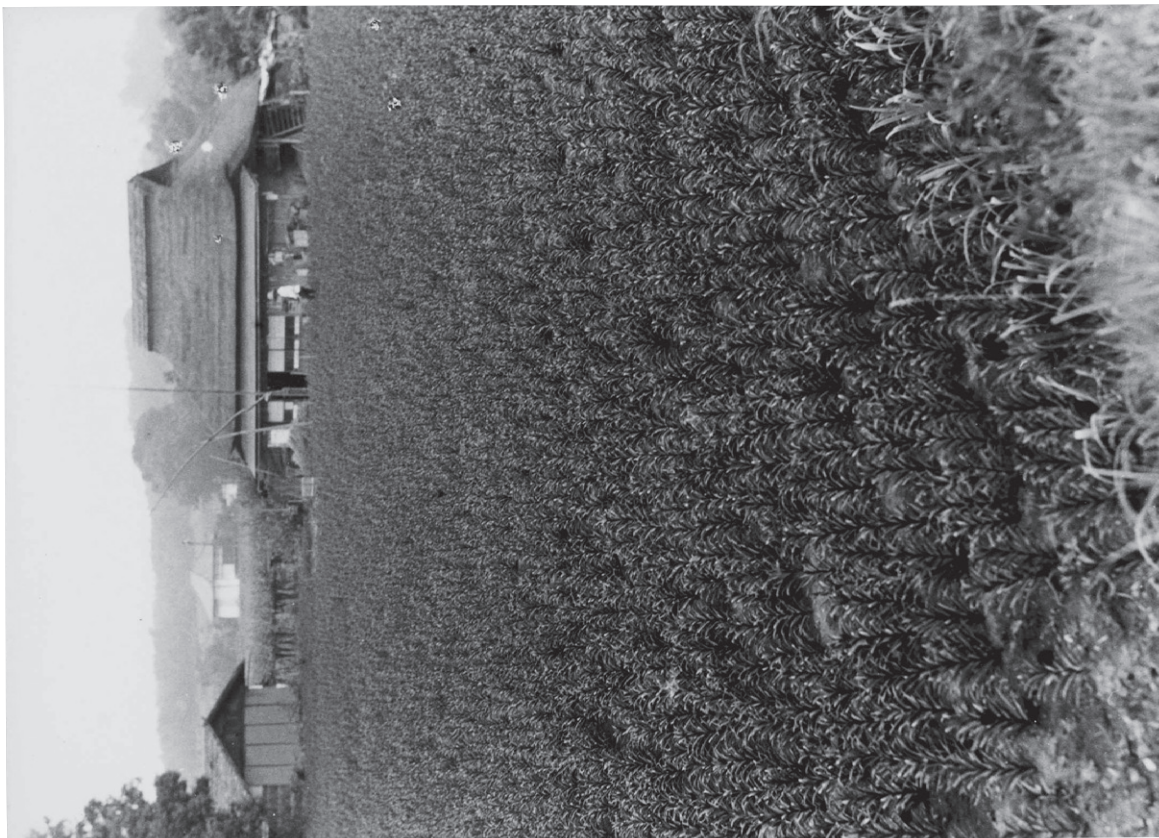
OG39 菅笠をかぶり蓑、はばき、わらしをみにつけ背負袋を背負う男性



OG40 水力式の唐臼（米搗臼）



OG41 (楼門と本堂)



OG42 (畑と釣瓶式井戸のある家屋)



OG43 史蹟 江戸 高札場



OG44 (鰐口のかかる入り口を持つ集会所のような家屋と縁側に座る男女)



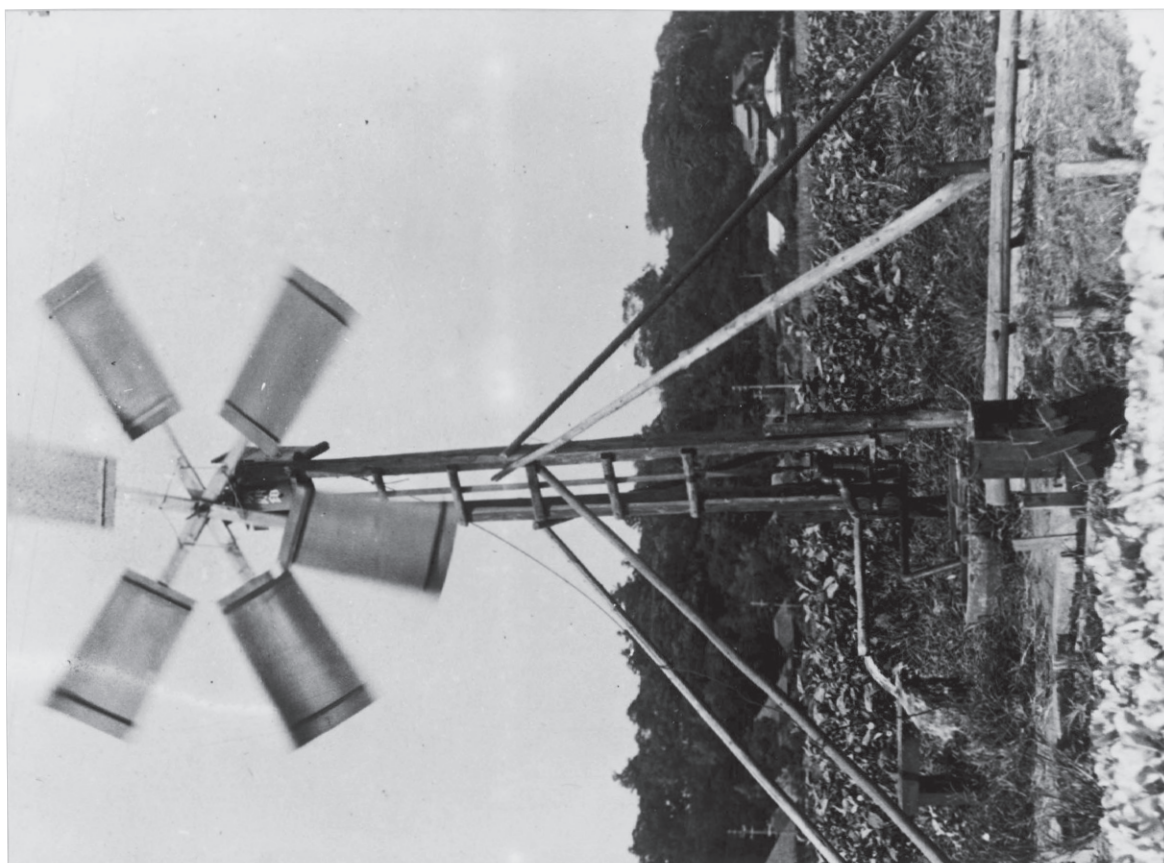
OG45 (藤棚と鐘のある建物)



OG46 (藤棚と鐘のある建物)



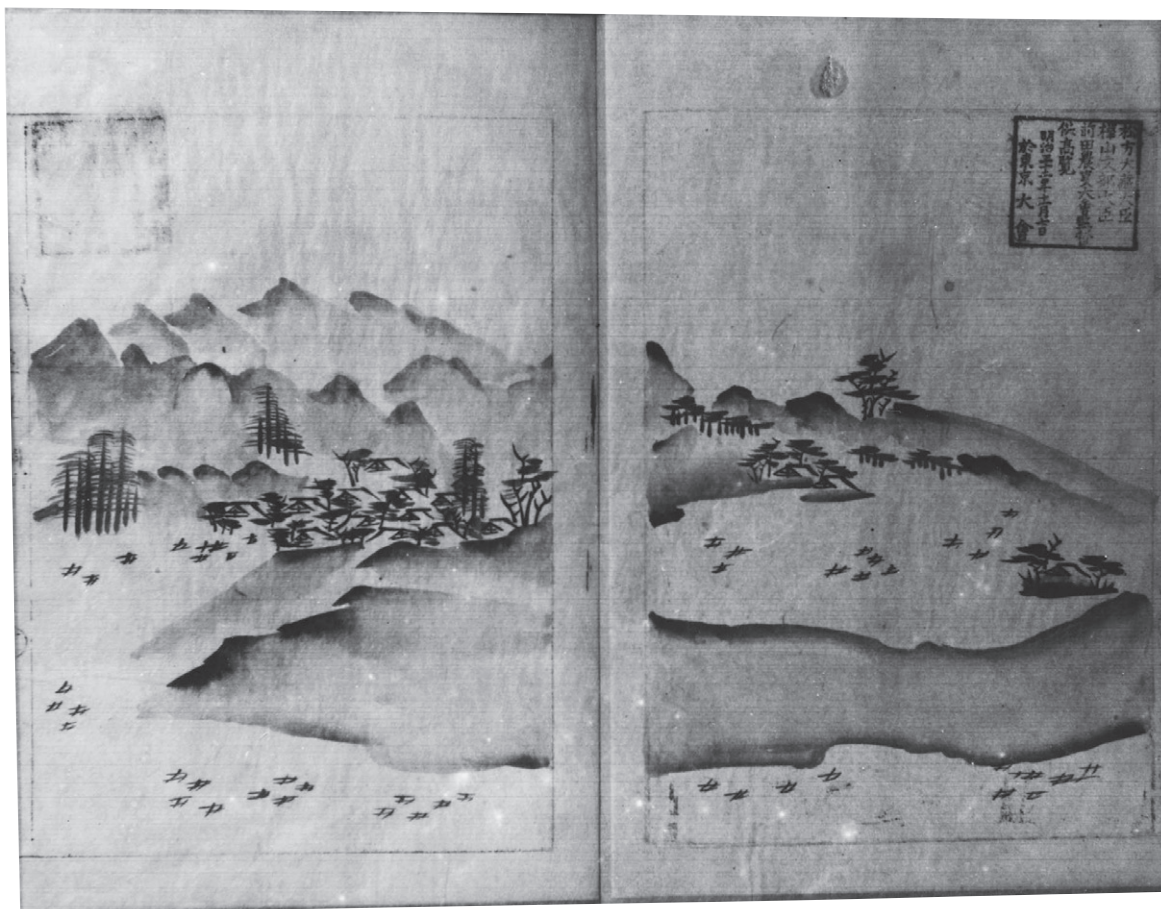
OG47 岡登是能誕生地遺跡の碑



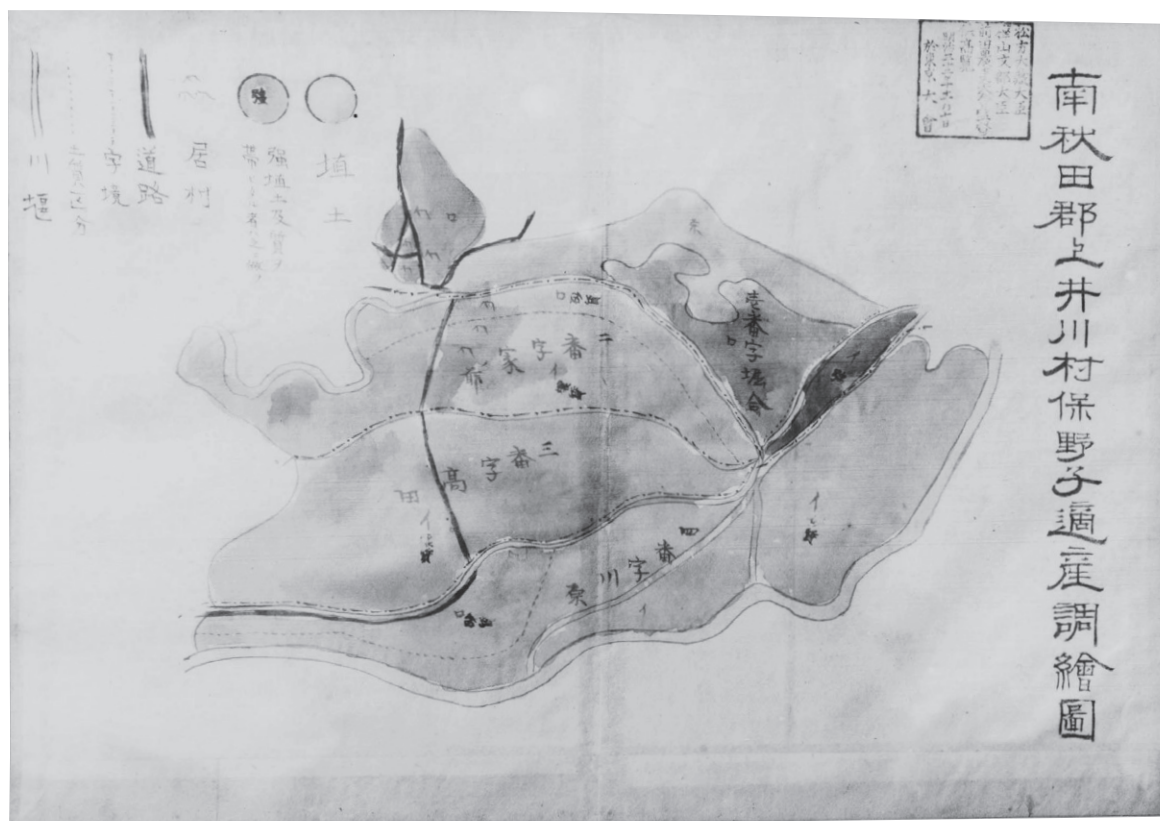
OG48 (風車式の井戸)



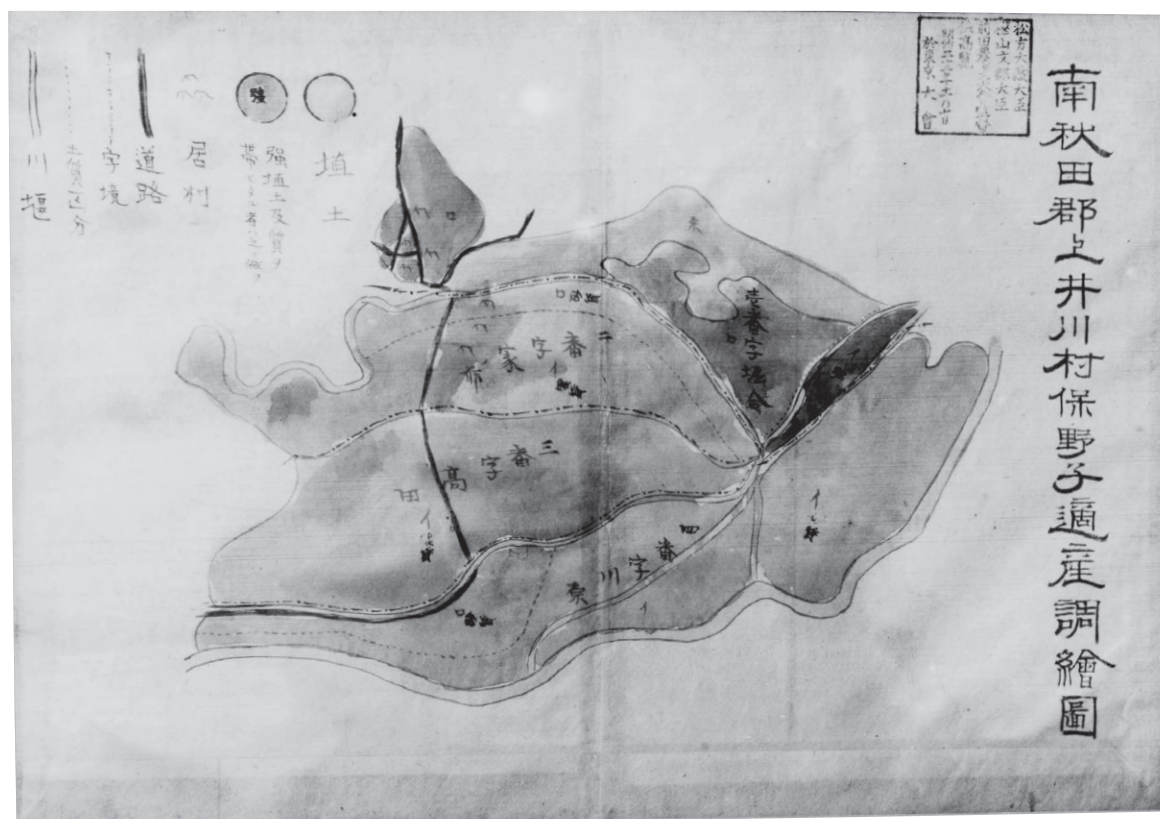
OG49 (煙突を二つ持つ土壁作りの建物)



OG50 (集落風景図)



OG51 南秋田郡上井川村保野子適産調繪圖



OG52 南秋田郡上井川村保野子適産調繪圖



OG53 (刈り取り中の田でイナゴ取りをする女の子たち)



OG54-1 (草を取り払い屋根のない土壁作りの家屋とその周りで作業をする三人の男性)



OG54-2 (草を取り払い屋根のない土壁作りの家屋とその周りで作業をする三人の男性)

No. _____		分類	
題目	屋根葺	備考	
場所	秋田 府 鹿角 郡 市	町	村
撮影	年	月	日
撮影者			
大日本聯合青年團郷土資料陳列所			

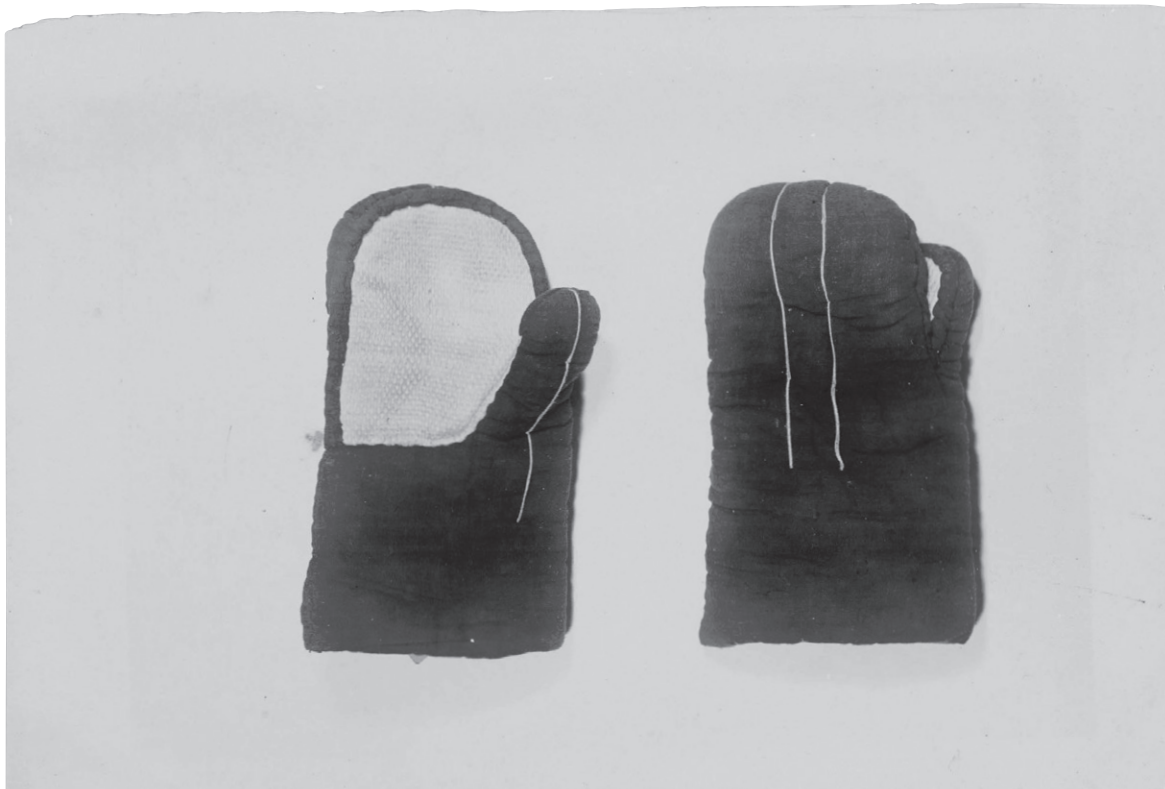
OG54-3 写真袋 (「屋根葺 秋田縣鹿角市」)



OG55-1 囲炉裏端で苧から糸を紡ぐ女性二人と囲炉裏の火にあたる男性



OG55-2 藤琴の駒踊り



OG55-3 手袋



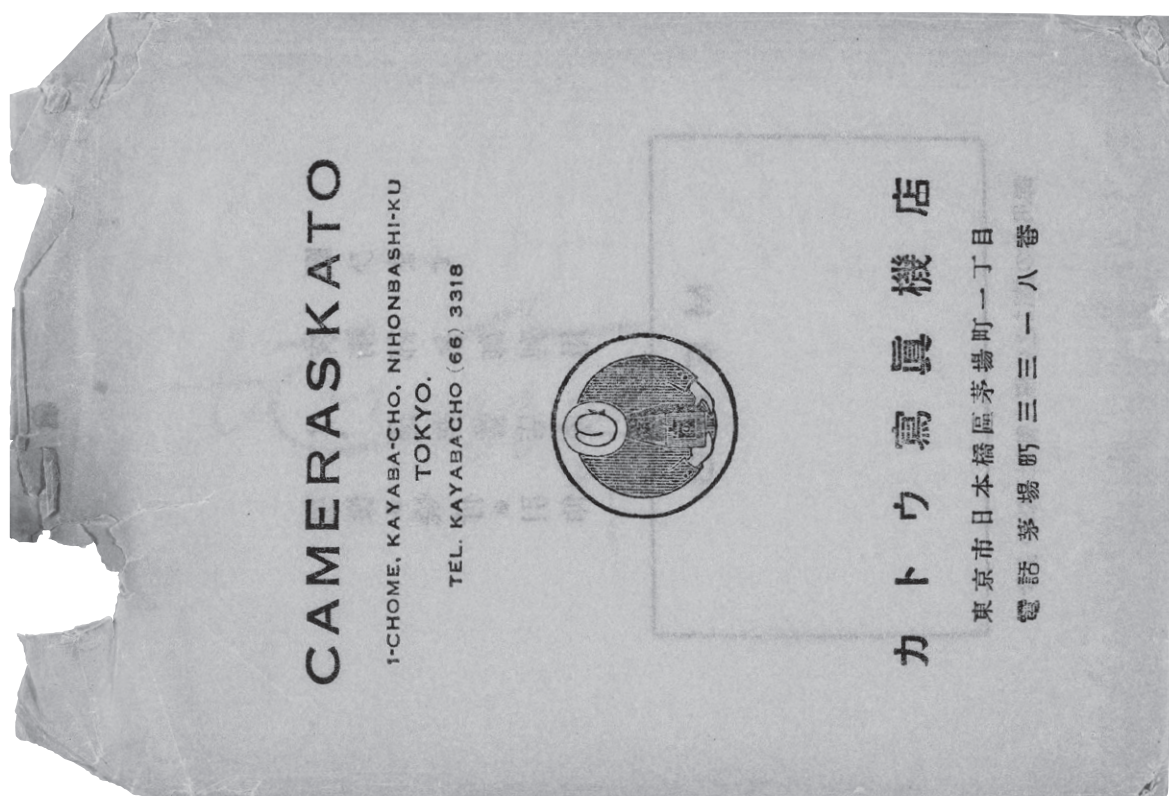
OG55-4 澱粉を干しているところ



OG55-5 徳富蘆花邸宅



OG55-6 機械式の澱粉製造施設のある小屋



OG55-7 写真袋



OG56-1 共同浴場

No. _____ 畫 題

撮 影	年 月 日 午 前 後 時 分	備 考
場 所	福岡県	天候
鏡 玉		絞 スクリン
原 板		共同浴場
露 出		
現 像		
定 着		

I. H.

OG56-2 写真袋 (「福岡県 共同浴場」)



OG57-1 (楼門と本堂)



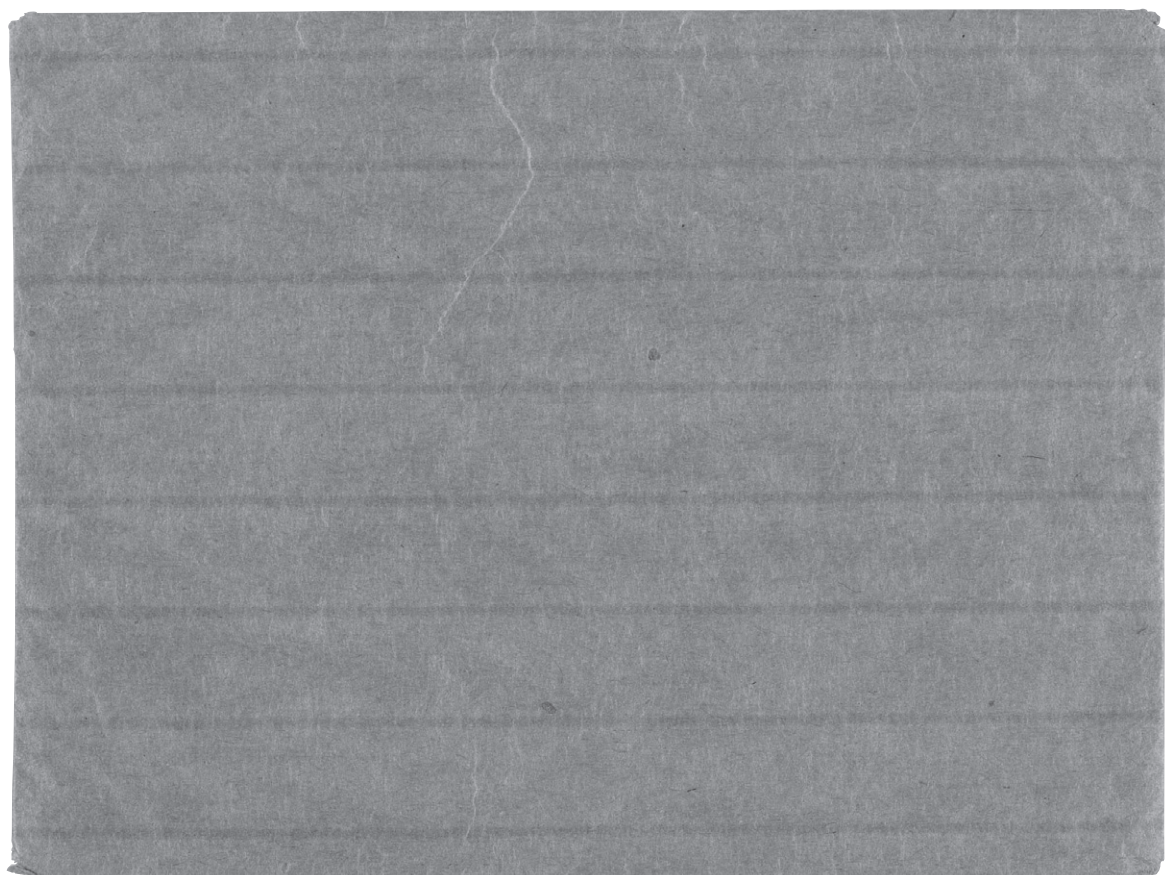
OG57-2 (畳敷きの集会場にあつまった女性たち)



OG57-3 奄美大島大和村の青年集会所



OG57-4 (屋根の葺き替え作業をする男性たち)



OG57-5 写真袋



OG58-1 綿から糸を錘へと紡ぐ女性



OG58-2 綿から糸を錘へと紡ぐ女性

No. _____ 画 題

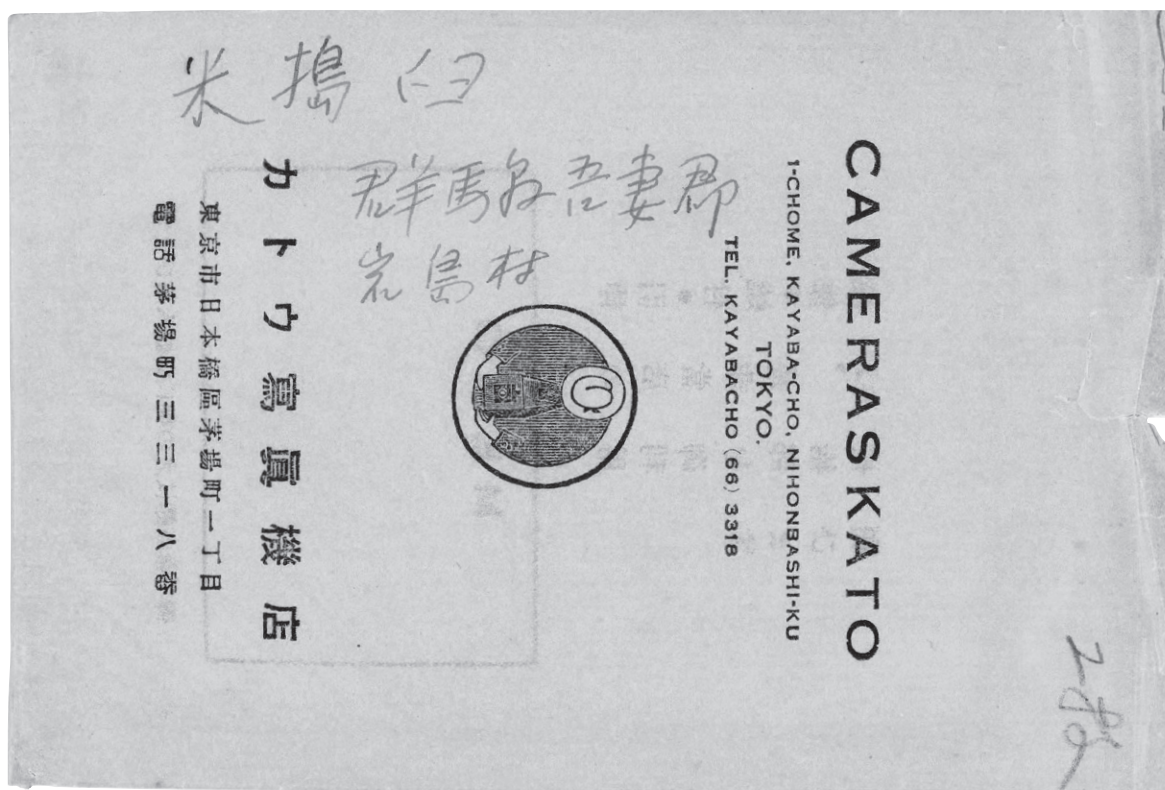
撮 影	9 年 10 月 日 午 前 後 時 分	備 考
場 所	愛知県 棚尾町	紡車
鏡 玉	絞 スクリン	
原 板		
露 出		
現 像		
定 着		

I. H.

OG58-3 写真袋 (「9 年 10 月 愛知県 棚尾町 紡車」)



OG59-1 水力式の唐臼 (米搗臼) の水を受ける部分



OG59-2 写真袋（「米搗臼 群馬県吾妻郡岩島村」）



OG60-1 囲炉裏端で苧から糸を紡ぐ女性二人と囲炉裏の火にあたる男性

No. _____		分類 _____	
題目	大 唐 江		備考
場所	岩手縣 岩手郡 雲石村 中喜多美氏宅		
撮影	年	月	日
撮影者			
麻糸をうむ老婆			

大日本聯合青年團郷土資料陳列所

OG60-2 写真袋（「大 唐 江」 岩手縣岩手郡雲石村中喜多美氏宅 麻糸をうむ老婆）



OG61-1 （刈り取り中の田でイナゴ取りをする女の子たち）

No. 民家(南郷町) 題 千 葉

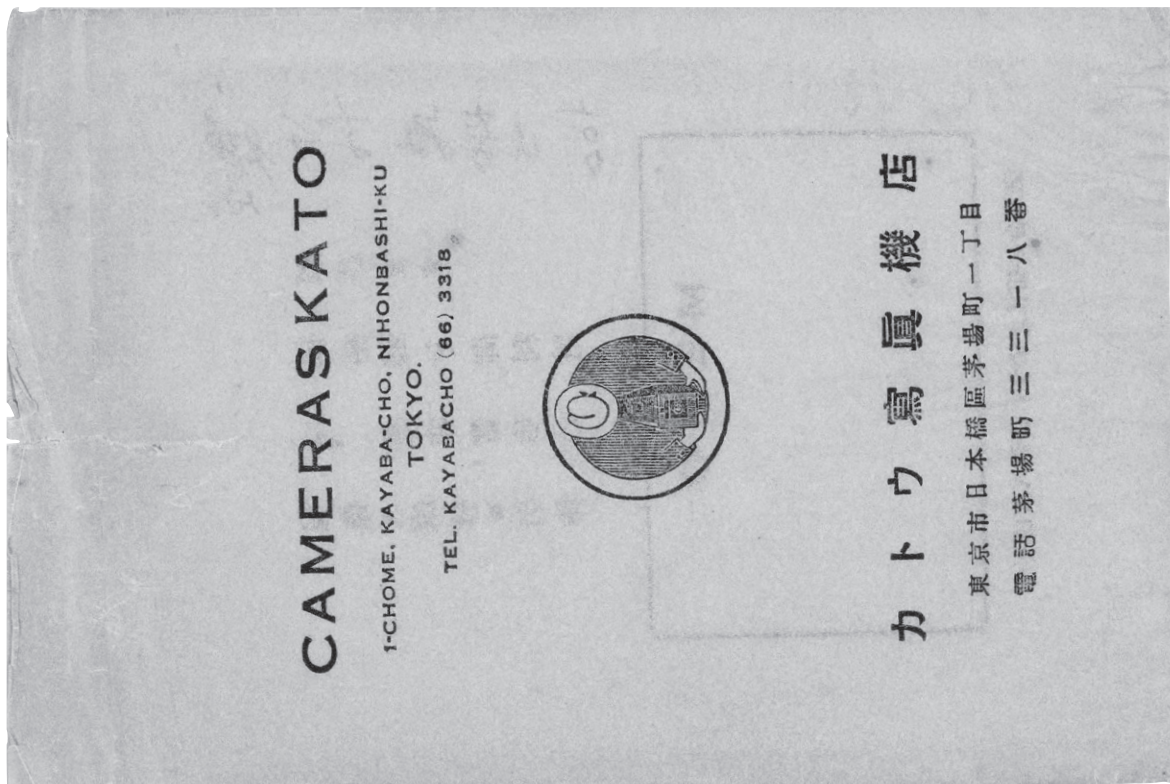
撮 影 日	昭和 年 月 日 午前 午後 時 分			
場 所	<u>三甲塚(附)</u>			
天 候	<u>イナゴとり</u>			
鏡 玉 種 類	{ <u>絞</u> <u>スクリーン</u> }			
原 板 種 類		鏡玉と絞	密着焼	引 伸
露 出 時 間		印 畫 紙 と 寸 法		
現 像 薬法		焼付時間		
定 着 薬法		現 像 薬		
備 考				

版權所有

OG61-2 写真袋 (「イナゴとり」)



OG62-1 草葺きの小屋 (穴蔵) とその前にある竹製の背負い籠



OG62-2 写真袋 (「穴蔵 宮崎県高千穂町」)



OG63-1 (澱粉を広げ干す作業をする男性たち)

澱粉製造

No. _____ 畫 題

撮 影	年 月 日 午 前 後	時 分	備 考
場 所	千葉県船橋		
鏡 玉	天候		
原 板	絞 スクリン		
露 出			
現 像			
定 着			

I. H.

OG63-2 写真袋 (「澱粉製造 千葉県船橋」)



OG64-1 藤琴の駒踊り

No. _____ 分類 _____

題目	祭礼			備考
場所	秋田 県	郡市	町村	
撮影	年	月	日	
撮影者				

大日本聯合青年團郷土資料陳列所

OG64-2 写真袋（「祭礼 秋田」）



OG65-1 縁側に置かれたちまきを持つ男性

No. チキイ

畫

題

撮影	9年6月	日午前後	時分	備考
場所	大阪府	天候		
鏡玉		絞 スクリン		
原板				
露出				
現像				
定着				

I. H.

OG65-2 写真袋 (「ちまき 9年6月 大阪府」)



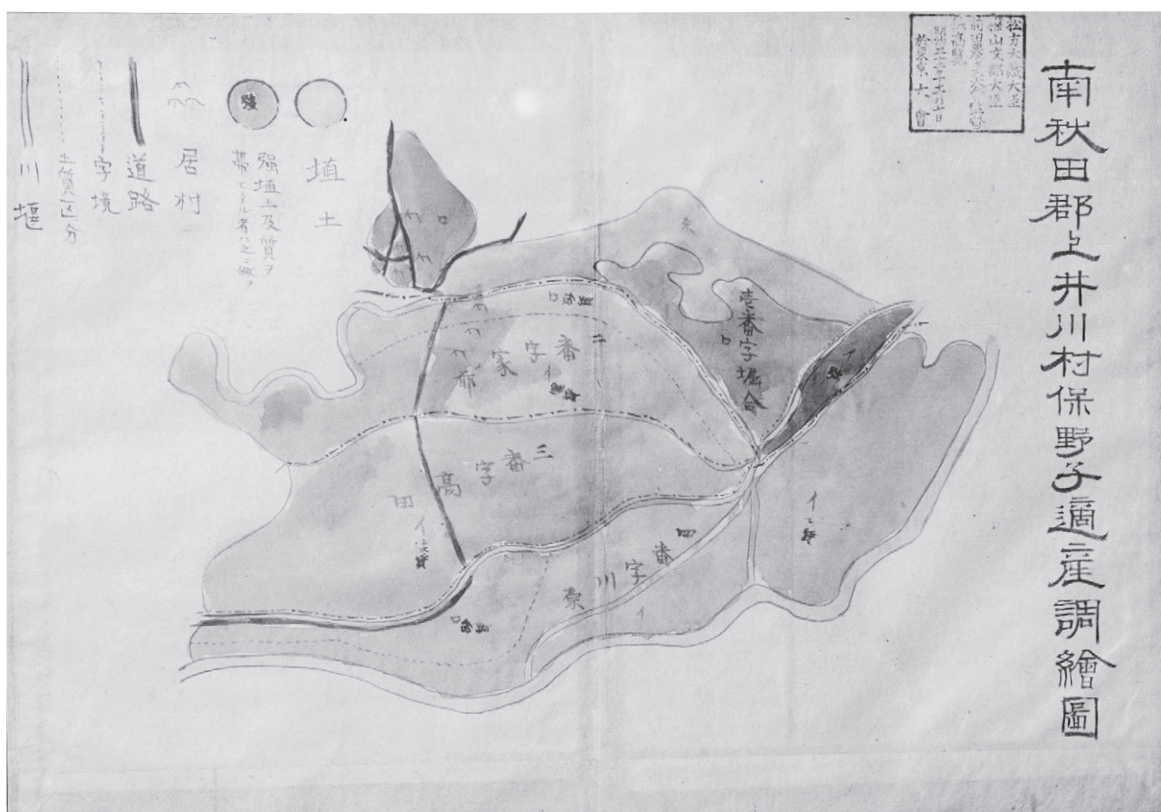
OG66-1 真綿取り

No. 畫 題

撮 影	年 月 日 午 前後 時 分	備 考
場 所	愛知県	天候
鏡 玉		絞 スクリン
原 板		
露 出		
現 像		
定 着		

I. H.

OG66-2 写真袋 (「愛知県 眞綿とり」)



OG67-1 南秋田郡上井川村保野子適産調繪圖

No.

分類

題目	適産調口繪				備考
場所	秋田	府	郡	市	町村
撮影	書物の絵を月				
撮影者	オカビ"ネ				

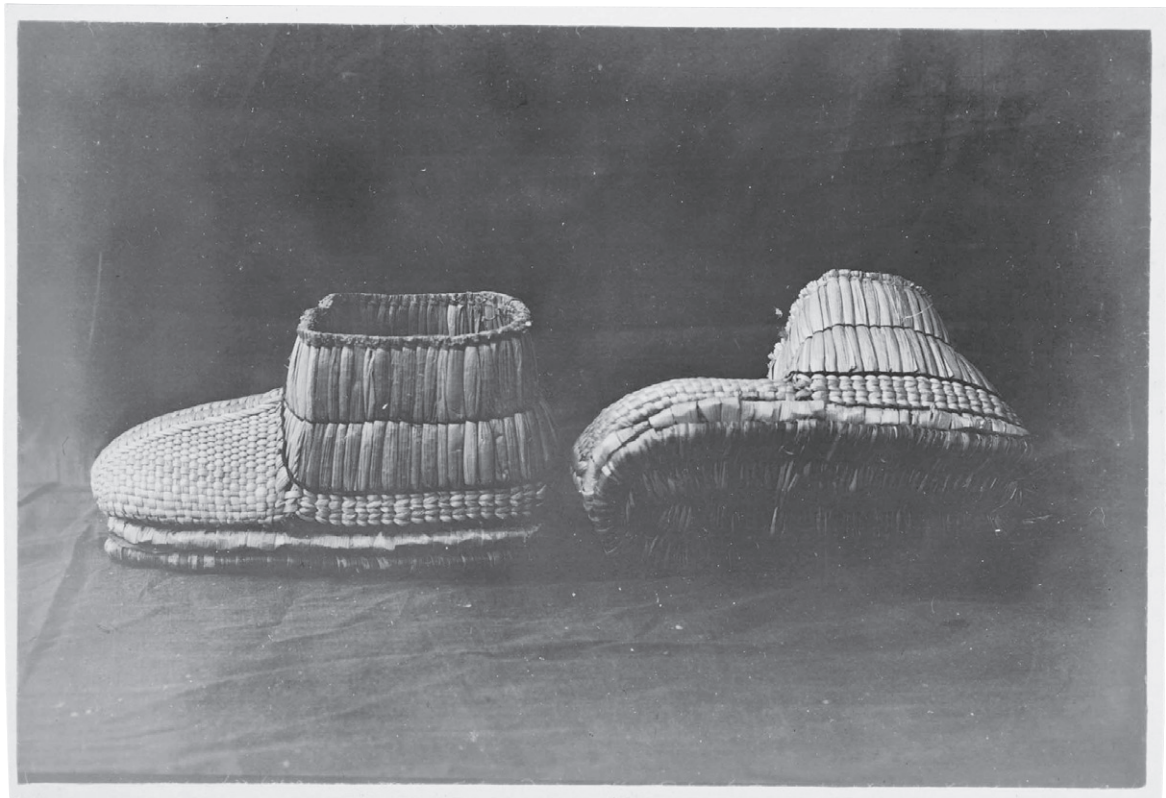
石川翁関係

大日本聯合青年團郷土資料陳列所

OG67-2 写真袋 (「適産調口繪 秋田 石川翁関係」)



OG68-1 (深靴)



OG68-2 (深靴)

No. _____ 分類 _____

題目				備考
場所	府 縣	郡 市	町 村	
撮影	年	月	日	
撮影者				

大日本聯合青年團郷土資料陳列所

OG68-3 写真袋